

令和元年度 小松市決算のあらまし

財政のすがたを分かりやすく

令和元年度の小松市の決算情報をもとに、まちづくり・ひとづくりを進めるうえで「どのようにお金が使われたのか」「小松市の財政はどのような状態なのか」をお知らせします。

令和元年度決算の特徴

「NEXT10年ビジョン」の実現に向け、「くらしの充実」や「まちの発展」についての施策をスピード感を持って展開しました。あわせて、「健全な財政」をめざし、将来負担の軽減に努めました。

◆くらしの充実

- ・公立小松大学 末広・栗津キャンパス、松東みどり学園の整備
- ・幼児教育・保育無償化など、子ども・子育て環境の向上・充実 etc.

◆まちの発展

- ・芦城センター，勸進帳ものがたり館のリニューアル
- ・西尾小学校跡地活用に着手など施設の充実
- ・北陸新幹線小松駅や小松空港周辺ゾーンの利活用に向けたプランづくり
- ・観光，文化などの地域ブランド力の向上

◆健全な財政

- ・市債残高について，全会計で約19億円，10年間累計で約235億円の改善

もくじ

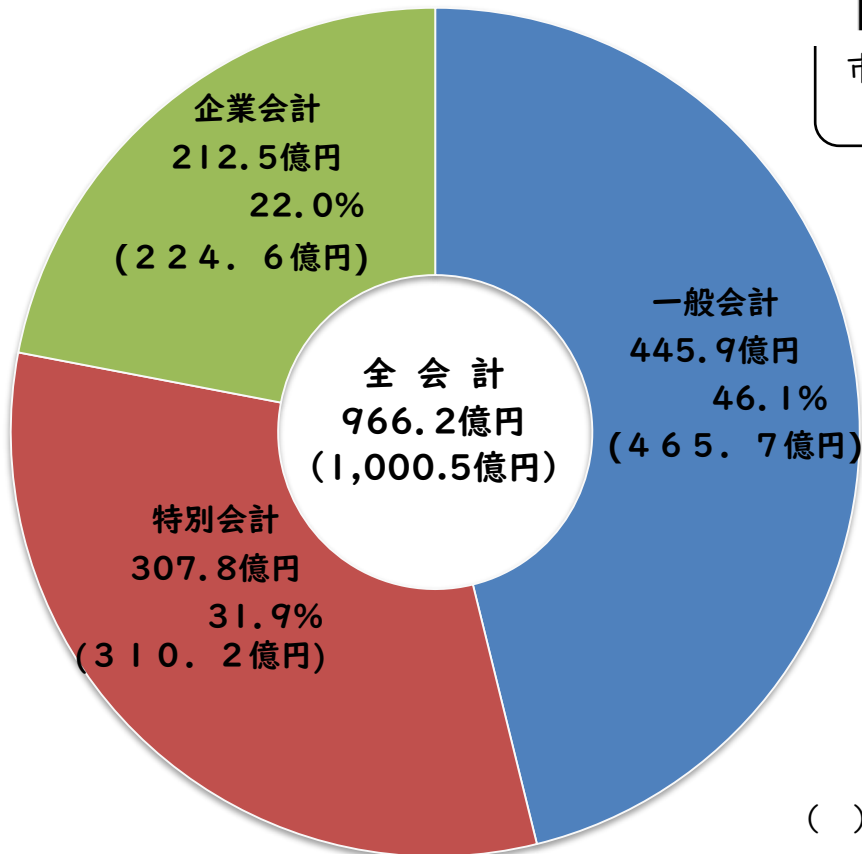
決算って何？	・・・ 1ページ
1年間でいくらお金を使ったの？	・・・ 1ページ
一般会計の内訳は？	・・・ 2ページ
何にお金を使ったの？	・・・ 3ページ
歳入(収入)の内訳は？	・・・ 3ページ
歳出(支出)の内容は？	・・・ 5ページ
歳出(支出)の目的別の使い道は？	・・・ 7ページ
特別会計・企業会計の内訳は？	・・・ 8ページ
市債(借金)はいくらあるの？	・・・ 9ページ
貯金はいくらあるの？	・・・ 9ページ
小松市の財政水準は？	・・・ 10ページ
主な事業の内容	・・・ 11ページ



決算って何？

1年間（4月1日から翌年の3月31日まで）に予算で決められたお金の使い道に沿って、実際にどのようにお金が使われたかを表すものです。

1年間でいくらお金を使ったの？



市民1人当たり
895,359円

()内は前年度数値

市の会計は、仕事の目的や種類によって大きく3つに分かれています。

[一般会計] … 税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など市の基本的な仕事をする会計です。

[特別会計] … 国民健康保険、介護保険などの事業は、保険料などの市税以外の特定の収入によって運営するものであり、一般会計と分けて経理した方が適当です。このような場合に設置するのが特別会計であり、小松市では**5つの特別会計**を設置しています。

[企業会計] … 水道や下水道、病院は、料金収入を主な財源として民間の企業活動に近い仕事をする事業です。このような場合に設置するのが企業会計であり、小松市では**3つの企業会計**を設置しています。

行政の仕事は広範多岐にわたるので、特定の事業の会計を分けることによって収支を明確にしています。

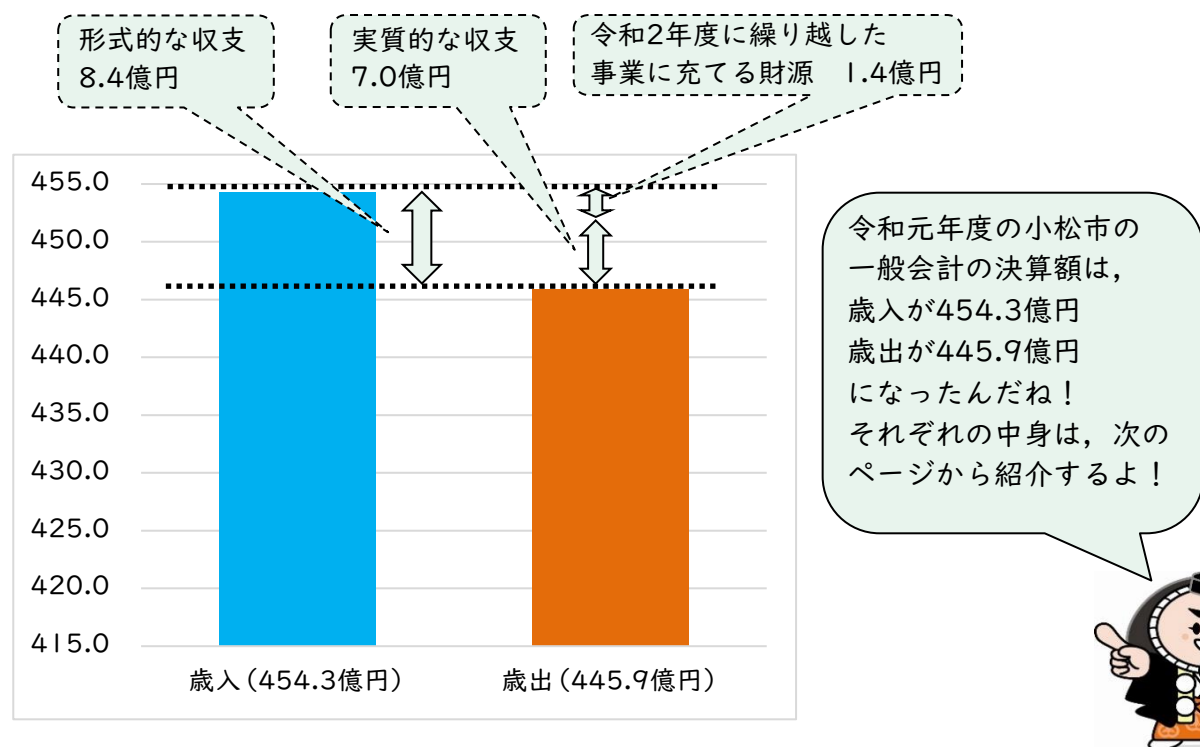
一般会計の内訳は ⇒ 2 ページへ

特別会計・企業会計の内訳は ⇒ 8 ページへ

一般会計の内訳は？

(単位:億円)

項 目	金 額	説 明
歳入総額 A	454.3	年間の収入総額
歳出総額 B	445.9	年間の支出総額
歳入歳出差引額 C(=A-B)	8.4	形式的な収支
翌年度繰越額 D	1.4	令和2年度に繰り越した事業に充てる財源
実質収支額 E(=C-D)	7.0	実質的な収支

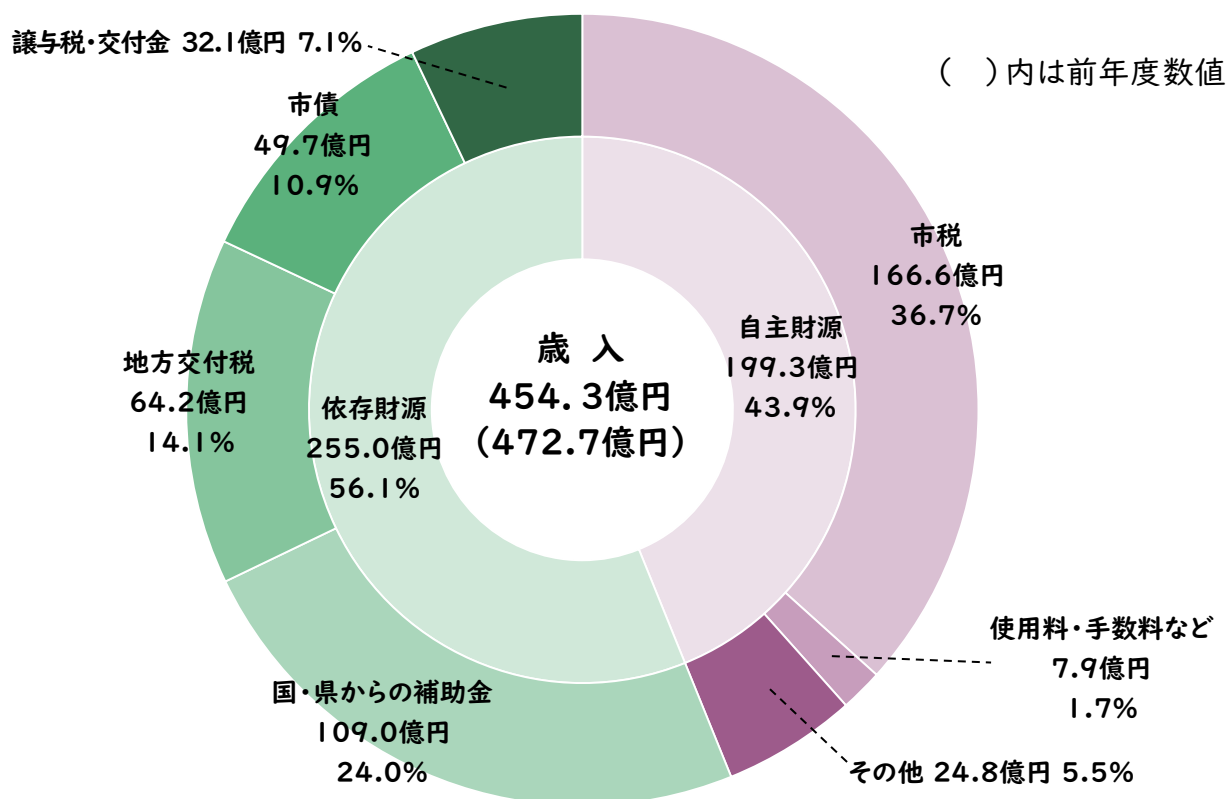


実質収支額は 7.0億円

- 歳入歳出差引額(形式的な収支)=歳入総額-歳出総額
単純な歳入と歳出の差引で、8.4億円のプラスとなっています。
- 翌年度繰越額
令和元年度中に完成しなかった工事代金など翌年度へ繰り越した事業のためにとっておかなければいけなくなったお金が1.4億円あります。
- 実質収支額(実質的な収支)=歳入歳出差引額-翌年度繰越額
歳入総額と歳出総額の純粋な差引きである形式的な収支から翌年度繰越額を差引いた金額のことです。令和元年度は効率的な財政運営に努めるとともに感染症拡大による経済の影響も考慮し、7億円の黒字を確保しています。
- 実質収支額の使い道
実質収支額の2分の1以上を年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金へ積立て、残額を翌年度に行う事業の財源としています。

何にお金を使ったの？

歳入(収入)の内訳は？



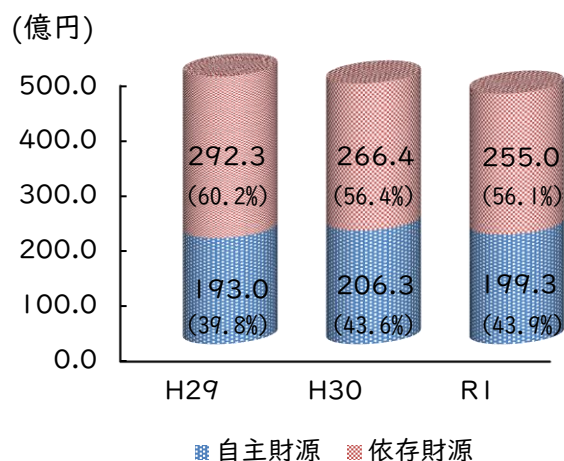
歳入の内容

令和元年度の収入の中で一番大きな割合を占めているのは皆さんが納めている市税(前年度比3.4億円減)で歳入の36.7%を占めています。
 前年度と比較すると、全体として18.4億円減額しています。
 大きな理由としては、世界経済減速による法人市民税の減少や大型事業であったエコロジープークこまつ・クリーンセンターの建設や小松市武道館の整備が完了したことなどにより、国庫支出金や市債などが減少したことがあげられます。

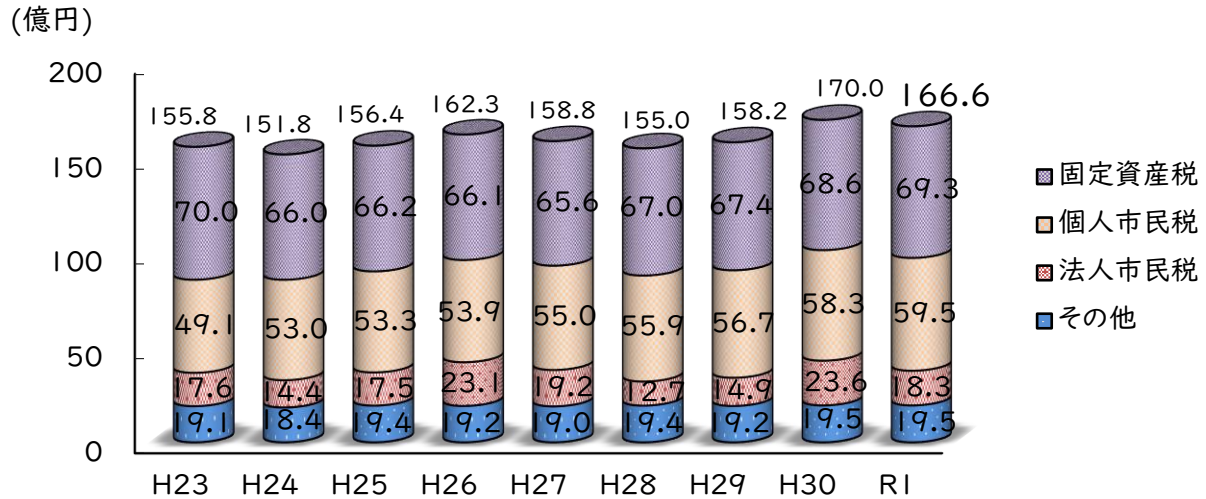
◇自主財源・依存財源とは

- 自主財源
市が自主的に集めることができる財源
市税, 負担金や使用料, 繰入金など
- 依存財源
国や県により決定される財源
国・県支出金, 地方交付税, 地方譲与税, 市債など

直間比率見直しにより依存財源が増加する傾向がありますが、自主財源の確保に努めながら、様々な財源を活用し、まちの発展やくらしの充実を図っています。



市税の推移を見てみよう



グラフは、市税の推移を示しています。平成21年度以降、リーマンショック後では150億円～170億円を推移していました。

令和元年度は固定資産税、個人市民税については前年度を上回る税収となりましたが、米中貿易摩擦等による世界経済減速の影響等で法人市民税が前年比5.3億円減少しました。市税全体では、前年度と比べて3.4億円減収の166.6億円となりました。

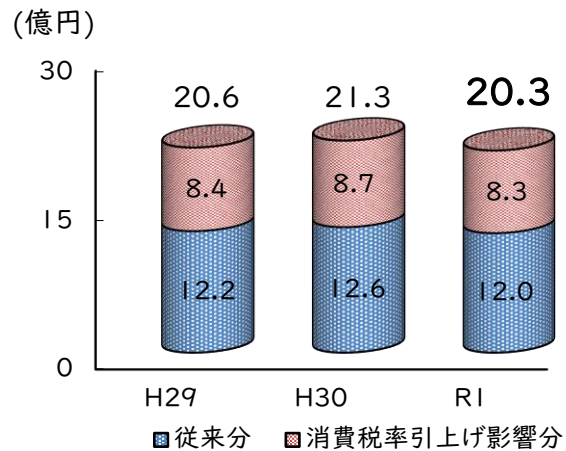


◇地方消費税交付金とは

間接税である消費税のうち一部は、「地方消費税交付金」として市へ交付されます。

平成26年4月からの消費税率引上げ影響分は、下記のように社会保障の充実・安定化に向けた取組みに使うこととされています。

なお、令和元年10月から更に消費税が引上げられましたが、その影響は令和2年度以降にでてきます。

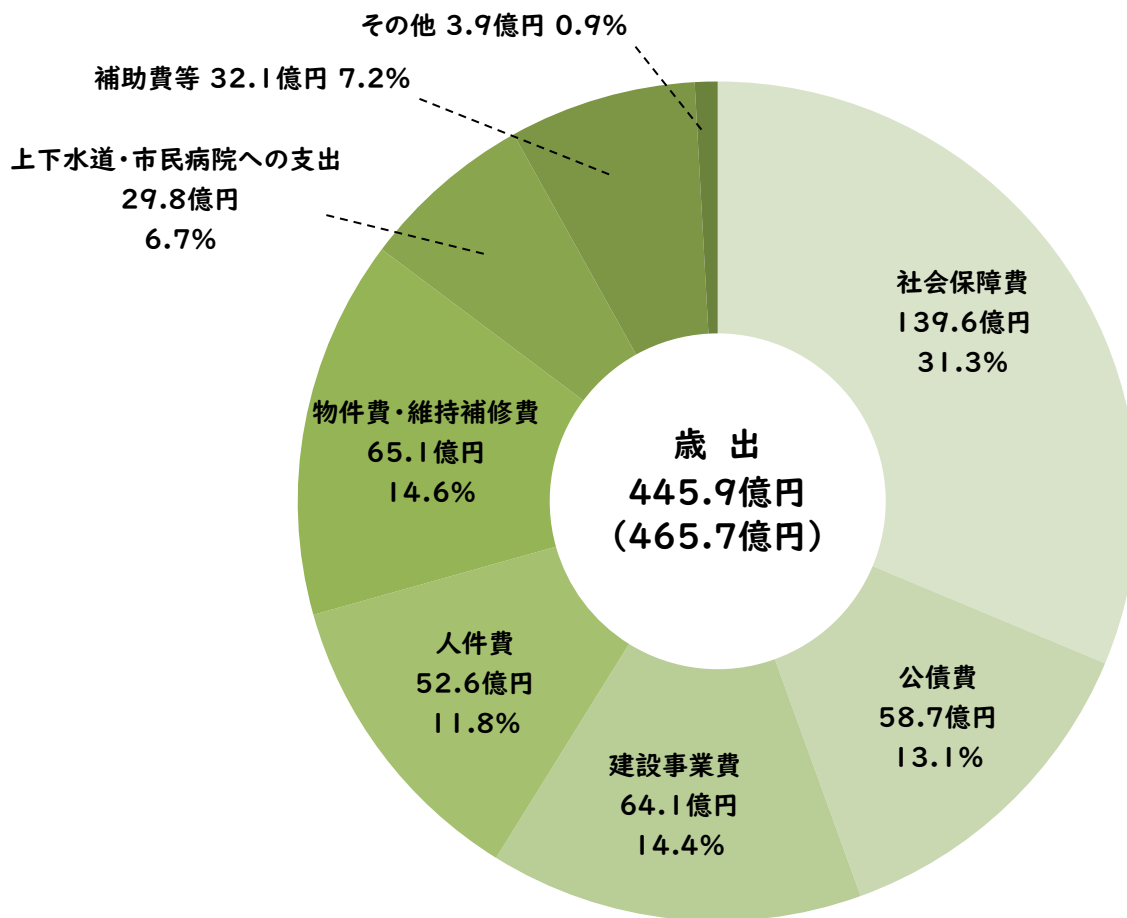


地方消費税交付金の使途の内訳について

(単位: 億円)

対象経費	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他	地方消費税交付金充当額	その他
社会福祉	113.1	70.5	0.7	1.6	4.0	36.4
社会保険	35.6	7.2	0.0	0.0	2.8	25.5
保健衛生	17.5	1.7	0.0	0.9	1.5	13.4
合計	166.2	79.4	0.7	2.5	8.3	75.3

歳出(支出)の内容は？



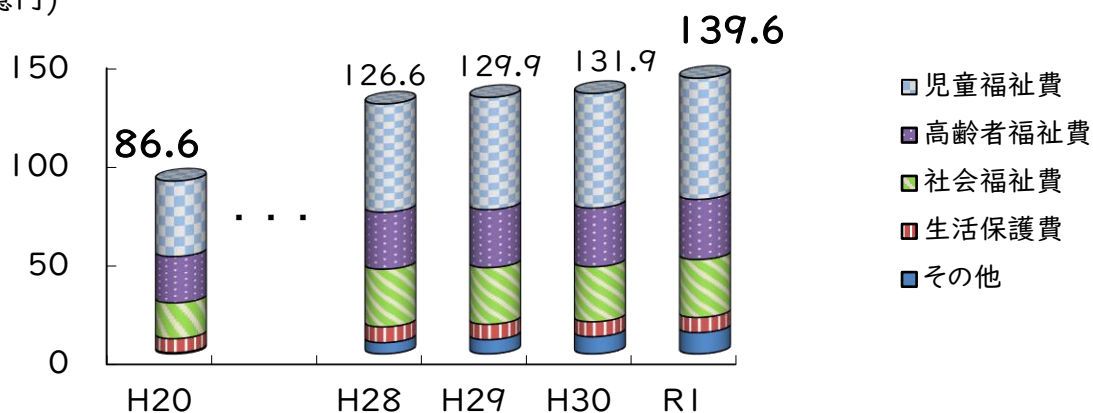
() 内は前年度数値

性質別では、子育て・医療・介護などの「社会保障費」に31.3%のお金が使われているよ！



社会保障費の推移

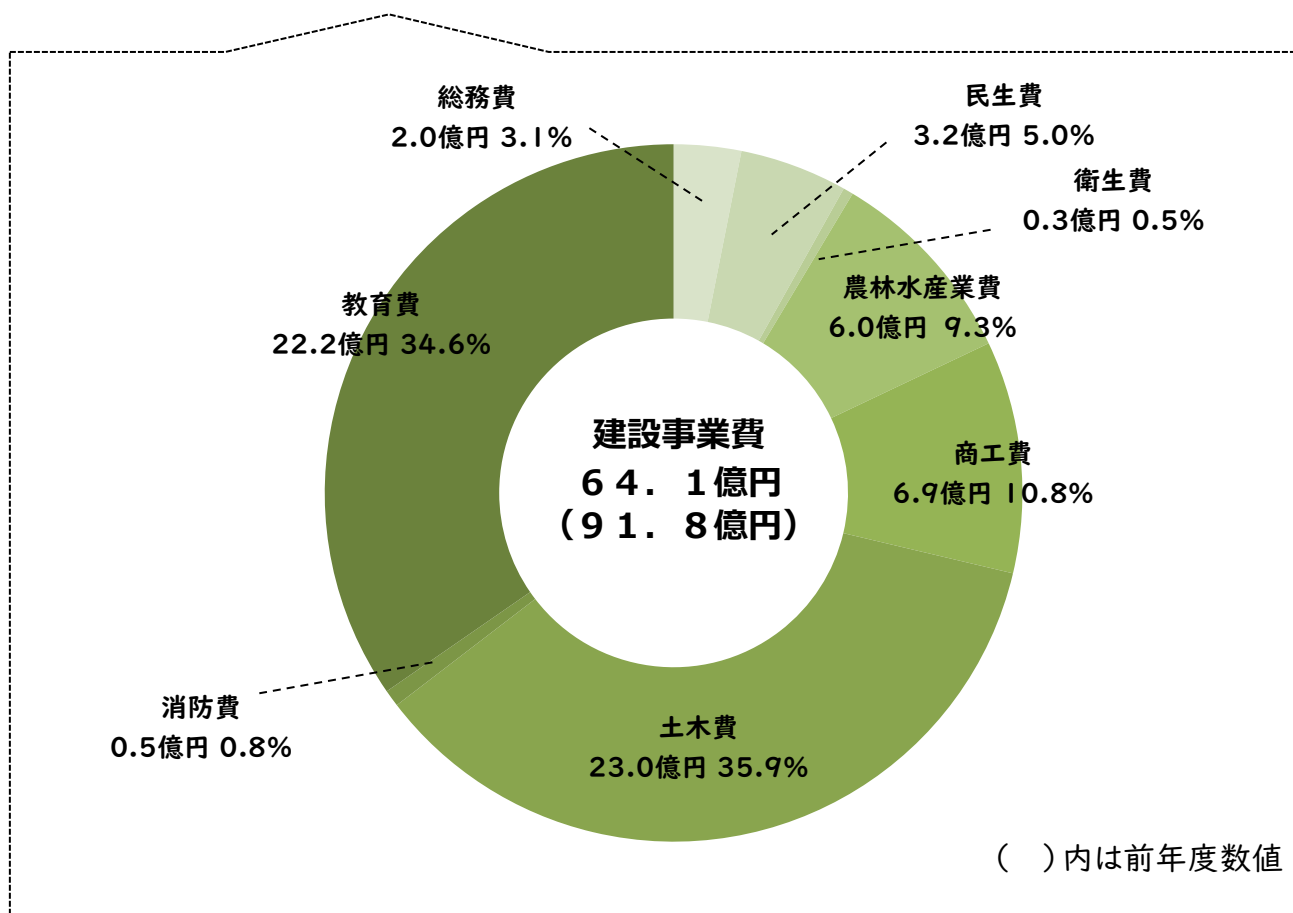
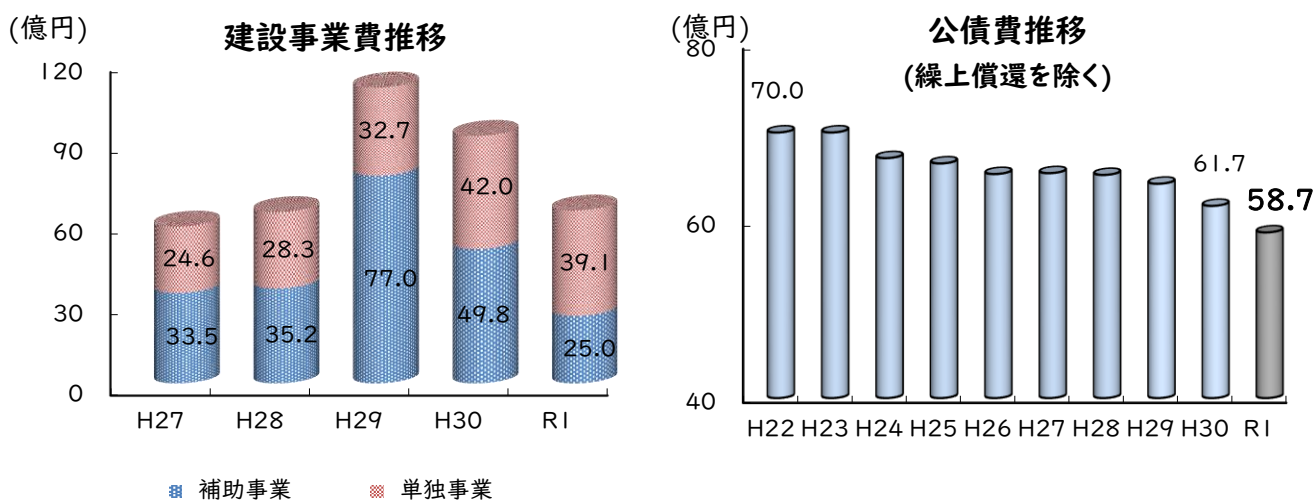
(億円)



社会保障費は、少子高齢社会が進む中、年々増加しており、平成20年と比べて約1.6倍に、前年度と比べて7.7億円増加しています。

令和元年10月からは幼児教育・保育無償化が開始されました。

建設事業費、公債費は減少傾向



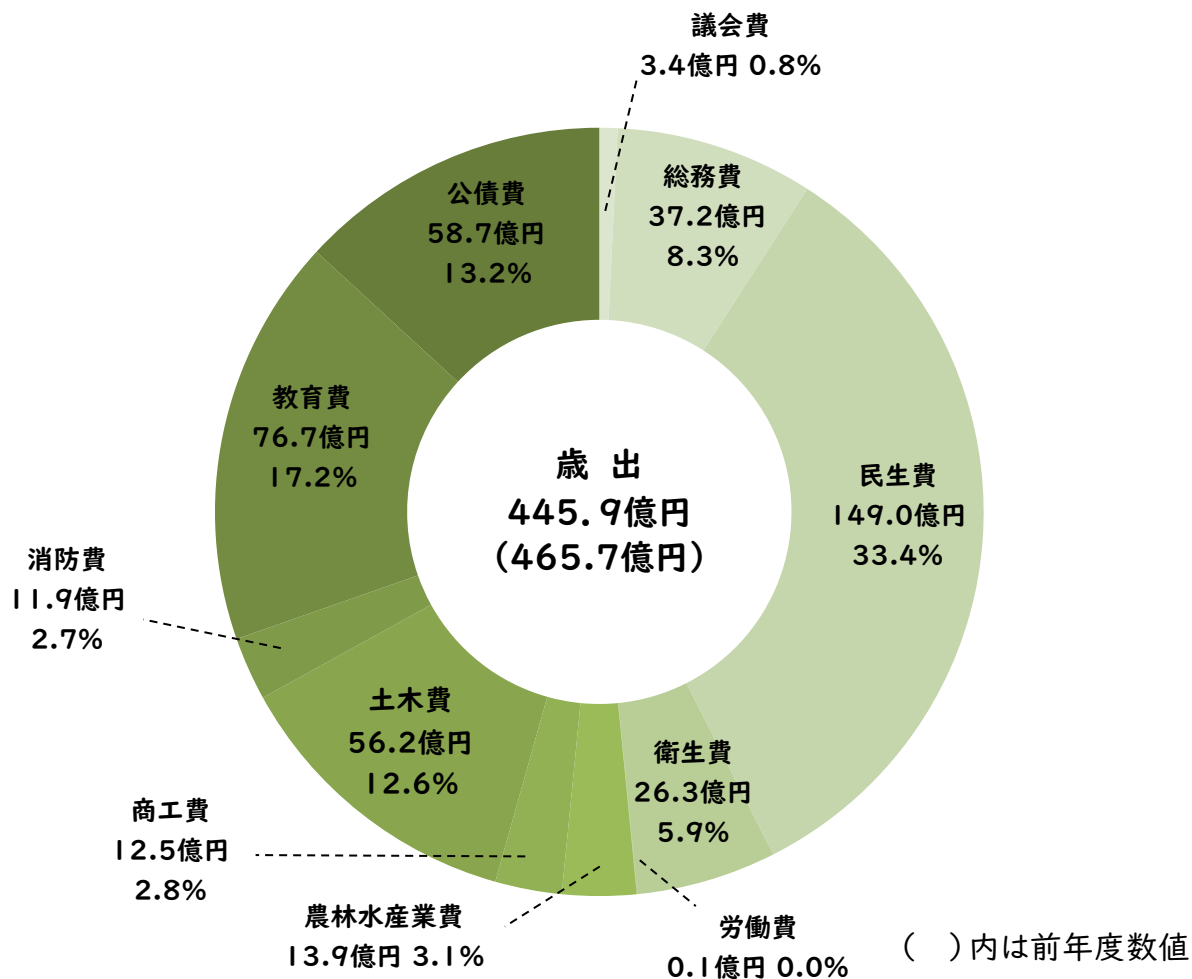
令和元年度の建設事業費の目的別の内訳は、上のグラフのとおりとなっています。

特徴としては、「エコロジーパークこまつ・クリーンセンター」建設(衛生費)が完了したことなどにより、前年度と比べて**27.7億円減少**しました。また、公立小松大学 末広・栗津キャンパス、松東みどり学園の整備、小学校校舎等の改修、勸進帳ものがたり館のリニューアルなど教育、文化・観光施設を充実しました。

公債費(建設事業等施工のため借り入れた借金の返済)は、平成22年度の70.0億円をピークに減少傾向となっており、令和元年度は**58.7億円**となっています。

今後も市債(借金)の発行を抑制しつつ、まちの発展・くらしの充実に取り組みます。

歳出(支出)の目的別の使い道は？



目的別では、福祉にかかる経費である「民生費」に一番多くのお金が使われているね！



目的別の主な支出の内容

- 議会費…議会の運営
- 総務費…市政の運営, 税金や戸籍の事務など
- 民生費…医療や介護, 子どもや障がいのある方, お年寄りへの福祉サービスなど
- 衛生費…母と子やお年寄りの保健の充実, ごみ処理など生活環境の整備
- 労働費…働く人への支援
- 農林水産業費…農林水産業, 中山間地域の振興
- 商工費…商工業振興, 産業の育成・誘致 など
- 土木費…道路・公園・住宅などの管理・整備
- 消防費…消防の活動, 防災整備
- 教育費…学校教育・生涯学習・文化振興 など

特別会計・企業会計の内訳は？

特別会計(5会計)

(単位:億円)

会 計 名	収 入	支 出	差 引	事 業 内 容
国 民 健 康 保 険	102.8	102.1	0.7	自営業者や退職者などの医療保険
介 護 保 険	98.8	97.0	1.8	施設介護, 在宅介護等の保険
後期高齢者医療	15.6	15.6	-	広域連合による75歳以上の医療保険
産 業 団 地	0.7	0.7	-	産業団地の造成
公 債 管 理	92.4	92.4	-	借金の返済管理
合 計	310.3	307.8	2.5	

企業会計(3会計)

(単位:億円)

会 計 名	収 益 的 収 支			資 本 的 収 支		
	収 入	支 出	差 引	収 入	支 出	差 引
水 道	26.8	22.0	4.8	1.1	11.0	▲ 9.9
下 水 道	41.9	40.7	1.2	26.7	44.5	▲ 17.8
市 民 病 院	84.6	83.8	0.8	7.9	10.5	▲ 2.6
合 計	153.3	146.5	6.8	35.7	66.0	▲ 30.3



企業会計のしくみ

企業会計には2つの財布があります。

[収益的収支] … 事業を運営するために1年間にかかった経費と収入を管理する財布。
事業の黒字・赤字はこの財布の中身を見れば分かります。

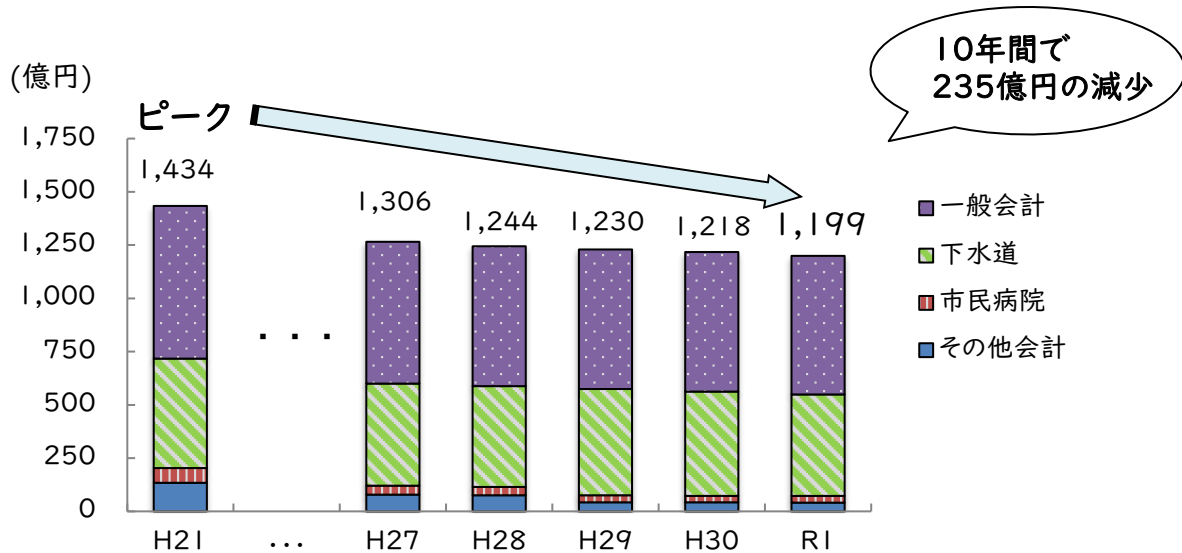
[資本的収支] … 事業の運営とは別に、施設の建設や設備投資の収支をやりくりする財布。
借金の借入・返済もこの財布で管理しています。

このほかに、企業会計には内部留保資金というものがあります。内部留保資金とは事業を運営して生じる純利益や現金支出の伴わない費用から生じるものです。
上の表では、資本的収支が赤字になっていますが、不足分は内部留保資金で補っています。

市債(借金)はいくらあるの？

小松市の市債(借金)の残高は、平成21年度の1,434億円をピークに借入れの抑制や繰上返済を行ったことなどにより、平成22年度以降は減少に転じています。

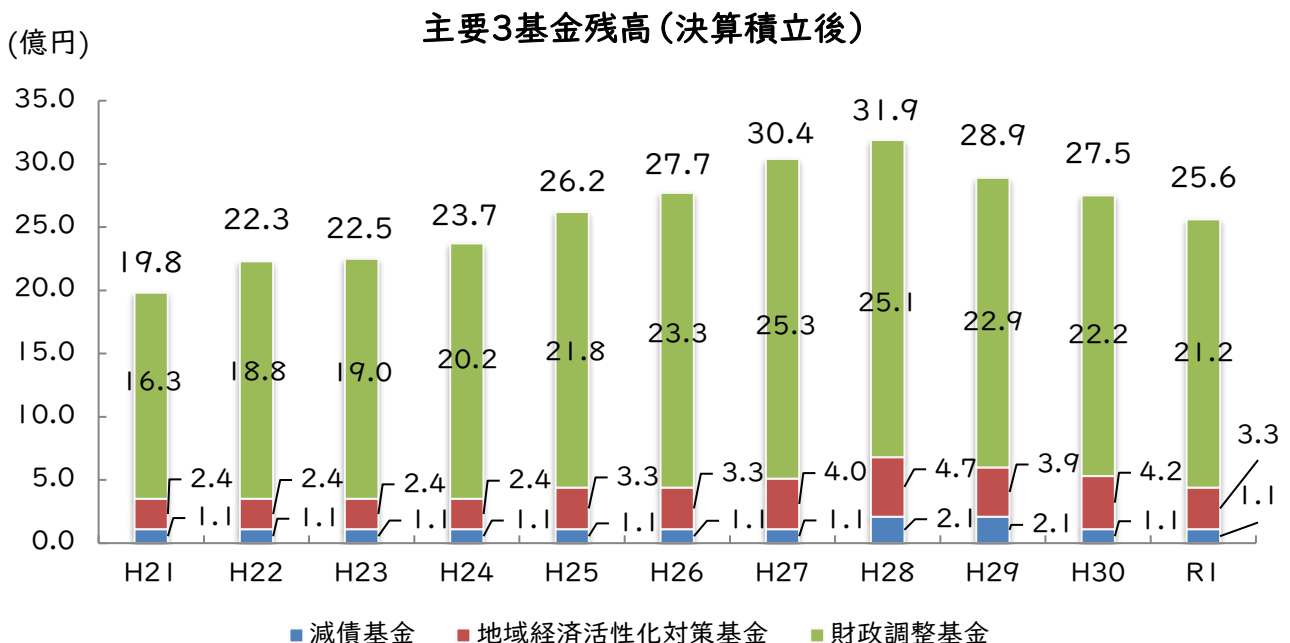
令和元年度は市債残高を約19億円改善し、全会計の残高は約1,199億円となり、10年間で200億円圧縮するという目標を達成しています。



貯金はいくらあるの？

貯金(主要3基金・決算積立後)は、複数年間の財源調整等のために確保するもので、令和元年度末は、25.6億円となっています。

今後も、様々な財政需要に対応できるよう貯金を確保しつつ、将来負担軽減へ取り組みます。



小松市の財政水準は？

令和元年度の普通会計決算を全国の類似都市(30市)や県内11市と比べてみましょう。

財政力の強さ(財政力指数)

小松市	0.706	小松市の順位
類似30都市平均	0.830	第23位 ↓
県内11市平均	0.557	第3位 →

※財政力指数

必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指数。数値が大きいほど財政力が強い。

収入に対する借金返済の割合(実質公債費比率)

小松市	14.3%	小松市の順位
類似30都市平均	5.2%	第30位 →
県内11市平均	10.3%	第11位 →

※実質公債費比率

収入額のうち借金の返済に使った金額の割合。数値が大きいほど借金返済の負担が重い。

財政の弾力性(経常収支比率)

小松市	94.5%	小松市の順位
類似30都市平均	91.1%	第22位 ↓
県内11市平均	94.0%	第6位 ↓

※経常収支比率

市税などの経常的な収入に対する経常的な経費の割合。数値が大きいほど財政の弾力性が低く、自由な政策に使えるお金が少ない。

収入に対する借金残高の割合(将来負担比率)

小松市	142.2%	小松市の順位
類似30都市平均	22.8%	第30位 →
県内11市平均	63.8%	第11位 →

※将来負担比率

収入額に対する市債などの負債残高の割合。数値が大きいほど将来支払う負債の残高が多い。

◎矢印は前年度との比較です

※類似都市とは？

小松市と同じ類型(人口が10万人以上15万人未満、産業構造が第2次産業+第3次産業が90%以上かつ第3次産業が65%未満)の都市で、全国に30団体あります。

小松市と類似都市を比べると…

小松市は、収入に対する借金返済の割合を表す「実質公債費比率」、借金残高の割合を表す「将来負担比率」は減少傾向にありますが、類似都市や県内11市と比較して、高い水準となっています。

ひきつづき国や県などからの補助金の活用や民間活力の導入などを図りながら、将来負担の軽減を図ることが重要な課題となっています。また、まちを発展させ、税収を確保することも同様に重要な課題です。

1. 北陸の際立ったまち「国際都市こまつ」へ

(1) 多文化共生・異文化交流で新たな価値を創造

多文化共生推進費……………	外国人サポートデスク・外国人くらし相談窓口設置	19,823
外国児童等支援費……………	こども園等の保育補助員加配	5,304
帰国・外国人児童生徒支援費……………	小中学校の日本語支援員の増員	14,589

2. 北陸の成長をリードするまちへ

(1) 人と文化が行き交う南加賀のターミナルへ

小松・能美鉄道利用連携推進費……	北陸新幹線小松開業プロモーション等	12,370
小松駅ターミナルプラン推進費……………	小松駅プロムナード設計 等	52,683
北国街道無電柱化整備費……………	龍助町～西町までの無電柱化推進	200,021



(2) 新しい人の流れを加速へ

公立小松大学施設整備費……………	末広キャンパス, 粟津キャンパス	1,118,799
定住促進費……………	「ようこそ小松」定住促進 住まいる小松奨励金 等	69,956
飛行場周辺地区定住促進費……………	騒音区域の新築住宅への助成 (防衛省交付金の活用)	50,000

(3) まちの成長を支え、人びとが集まるまちへ

幸八幡線整備費……………	国道305号と8号を繋ぐ道路整備のための用地費, 補償費	316,065
特別道路整備費……………	金屋花坂線(能美大橋), 今江三谷バイパス線, 島田蛭川線	115,300
橋りょう改修等整備費……………	長寿命化修繕計画(437橋)補修工事(住吉橋等), 撤去工事	151,606
安宅新地区土地区画整理費……………	事業認可申請, 建物補償調査, 道路詳細設計	99,018
環境王国拠点施設整備費……………	旧西尾小跡地活用(基本・実施設計)	30,800

(4) 美しく品格のあるまちへ

フローラルこまつ推進費……………	ローズガーデン整備 等	34,673
屋外広告修景促進費……………	屋外広告物・広告旗の見直し	3,324

3. 和文化の華咲くこまつ

歴史文化魅力発信費……………	奥の細道紀行330年記念事業第14回義経サミット	3,794
安宅の関整備費……………	ものがたり館リニューアル 等	82,787
北前船歴史文化発信プロジェクト費……………	常夜灯関連サイン 等	25,535
安宅公園リニューアル整備費……………	基本設計, 実施設計	7,060
お旅まつり開催費……………	大文字町, 京町	26,552
歌舞伎のまちこまつ人材育成費……………	こまつ歌舞伎未来塾 等	10,092

4. たくましい産業の創造

(1) 未来を切り拓くものづくり

グローバルチャレンジ推進費……………	インバウンド, アウトバウンドの推進	3,865
産業競争力強化費……………	経営モデルチェンジ, 産学官共同研究, こまつの技継承支援 等	22,587
たくましい産業推進費……………	企業立地助成金 等	87,838
女性起業サポート費……………	女性起業チャレンジ塾 等	1,840

(2) ものづくりのDNAを次の世代へ

遊泉寺銅山跡整備費……………	公園・遊歩道・休憩施設等整備への助成 等	133,465
珠玉と石の文化推進費……………	石文化のプロモーション, 新商品開発支援	10,824
こまつ五彩ブランド推進費……………	九谷焼の魅力発信(能美市連携) 九谷焼の振興(CERABO KUTANIの活用)	24,152
産業観光推進費……………	乗りものフェスティバル 他	8,474

(3) 里山・里海の恵みを生かしたブランドづくり

ジビエ倍増モデル推進費……………	獣肉加工施設を拠点としたジビエ推進	15,441
環境王国こまつプロジェクト推進費……	食の多様化の推進, ジビエ商品の開発	1,814
こまつもんブランド推進費……………	6次産業化の推進・食品表示法対応支援 等	2,193
江戸古民家の里創生費……………	宿泊施設へのリノベーション(大杉地区)	103,184
里山滞在体験支援費……………	滞在体験施設への改修支援(滝ヶ原地区)	24,000

5. 地域で 世界で 活躍する学びのまちへ

(1) 市民力を生かした地域づくり

はつらつまちづくり推進費……………	地域協議会活動支援 はつらつ環境整備助成	33,604
市民協働推進費……………	100(ワンハンドレッド)クラブ 推進 幸せへの道しるべ調査 等	7,099
まちづくり市民財団管理運営費……………	スポーツ・文化交流・地域づくりの推 進	96,192
地域交通協働対策費……………	山間地区移動支援サービス	1,646
健康づくり・予防連携推進費……………	低栄養予防サポート, 食生活改善推 進員のスキルアップ 等	1,193

(2) 勇仁智とチャレンジする子どもの育成

松東みどり学園整備費……………	2021年4月開校 増築・改修工事	474,440
小学校校舎等改修費……………	大規模改造 等 蓮代寺小(工事), 符津小(設計)	252,926
プログラミング教育推進費……………	2020年必修化 先行実施	382
学校・家庭・地域連携推進費……………	土曜日の教育支援 6→8校区	1,887
ひととものづくり科学館魅力アップ費……………	ISS等宇宙関連展示の充実	27,379

(3) 学び直して生涯を通じたひとづくり

こまつ市民大学運営費……………	第2期(2019.9月~2020.8月)	3,000
芦城センター改修費……………	空調改修, EV改修, 照明LED化 等	147,816
学習等供用施設建設費……………	串, 安宅(改修工事) 符津, 沖(設計)	100,065

6. 人と環境にやさしいまちへ

(1) 出産・子育てしやすい環境の整備

認定こども園等児童運営費……………	幼児教育・保育無償化により増加	4,184,365
私立幼稚園就園奨励費補助金……………	3～5歳, 2歳以下(非課税世帯)	19,116
こども医療費……………	柔道整復師療養費の現物給付化 (2019.10月診療分～)	433,260
妊産婦・乳児健康管理費……………	新生児聴覚スクリーニング 検査助成 妊産婦・乳幼児健康診査	114,150
児童センター施設整備費……………	のしろ児童館の改築(実施設計)	4,832
病児保育推進費……………	南部いきいきオアシス内に病児保育 ルーム新設	17,851
保育環境支援費……………	保育周辺業務人材配置への補助 (保育士の負担軽減)	9,647

(2) だれもが社会参加できる地域づくり

理解促進・社会参加費……………	障がい者等多様なコミュニケーション手段の 普及促進	20,284
生活困窮者自立支援費……………	自立相談・支援, 就労準備支援, 家計 相談支援	35,157

(3) 人生100年時代の健康づくり

予防接種費……………	成人用肺炎球菌ワクチン接種 他	213,628
がん対策費……………	内視鏡胃がん検診対象拡大 他	87,380
シルバー人材センター移転整備費…	旧中海保育所を改修	39,123

(4) スポーツ環境の充実

スポーツ環境充実費……………	スポーツ施設 クールダウン環境整備	21,372
----------------	-------------------	--------

(5) やさしいまちづくり

ごみダイエット50%費……………	夜間→日中収集に伴うごみ集積場補助, ごみダイエット袋 等	80,921
し尿処理施設改築負担金……………	2020年度竣工	7,406
やさしいまちづくり推進費……………	文化施設 トイレ改修 こまつ芸術劇場うらら, 博物館 等	19,265

7. 安心・安全のまちへ

救急業務高度化推進費……………	救急車5台体制に伴う整備, 心電図機能付AED, AI通訳機の配備 等	15,491
消防資機材整備費……………	最新式消化機材の導入 等	7,307
消防団ポンプ車購入費……………	第3分団車両, 第13分団車両の更新	35,095
都市排水路整備費……………	石橋川幹線排水路 他	204,805

[発行]令和2年10月 小松市総合政策部財政課
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地
TEL:0761-24-8144(直通)
FAX:0761-24-8190
メール:zaisei@city.komatsu.lg.jp
HP:<http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/>